

探究学習を デザインする

日時 2019年3月16日(土)

シンポジウム
13:00～17:00(開場 12:30)

懇親会
17:15～19:00(会費1,000円)

会場 成城大学3号館 地下1階 003 教室

参加対象 教育関係者(教員・職員等)、学生、一般の方

主催 成城大学教育イノベーションセンター(教育イノベーション委員会 FD・SD 小委員会)

共催 成城大学入学センター、成城学園中学校高等学校

基調講演



「学校のマナビを越境する
～探究学習の構造とプロセス～」

森 朋子 先生
関西大学教育推進部 教授

実践報告



「探究を探究する ～立命館宇治高校
・研究開発学校の取り組み～」

酒井 淳平 先生
立命館宇治中学校・高等学校 教諭



「教育の価値観を再定義する」

中原 健聡 先生
札幌新陽高等学校 校長の右腕



「探究の入り口に立つ
～成城教育を取り入れた新しい学び～」

青柳 圭子 先生
成城学園中学校高等学校 教諭

テクノロジーの発達による急速な社会の変化に呼応して、生きていく上で必要とされる資質・能力が大きく変わってきています。ミネルバ大学やハイテク・ハイ(高校)等での最先端の学びが、プロジェクト学習を主とした手を動かしながら学ぶカリキュラムへとシフトし、また、新高等学校学習指導要領において「総合的な探究の時間」が学びの要として位置づけられたのは、このような背景があると言われています。とはいえ、先行的に実施される「総合的な探究の時間」をどのようにデザインするのか。どのように授業を進め、評価はどうするかなどについてはまさに手探りというのが現状ではないでしょうか。

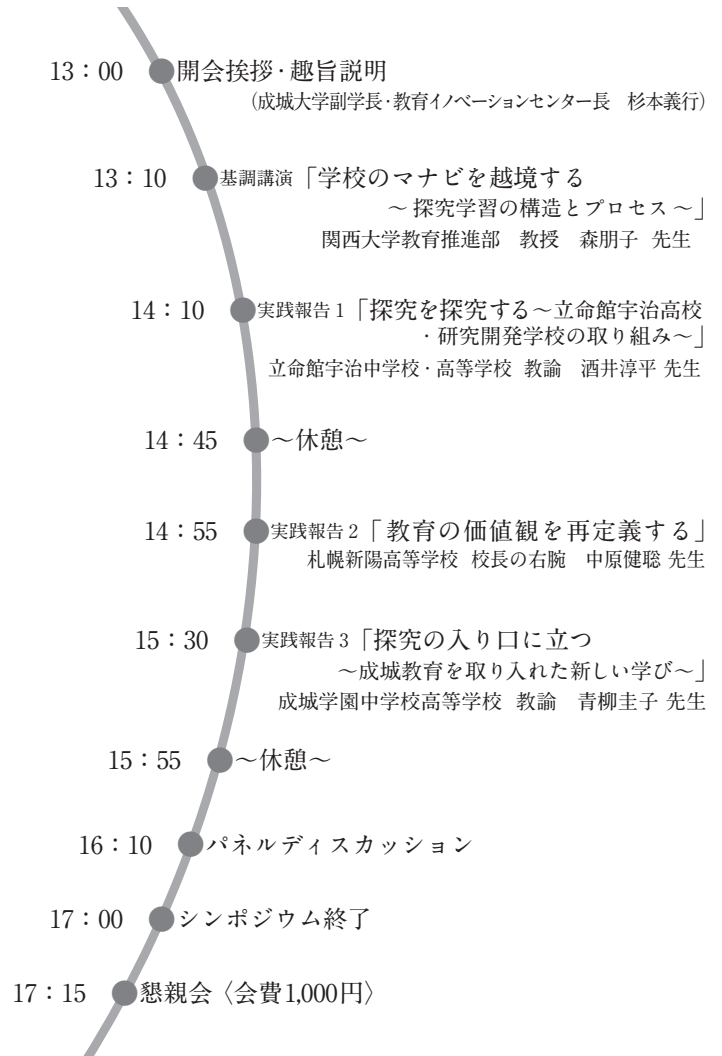
このシンポジウムでは、第一に、今なぜ探究なのか？そのねらいは何かという根源的な問いを、第二に、探究学習で育まれる資質・能力、問いの設定、評価などの観点からいかにデザインするのか。そして、第三に、探究学習をめぐる大学の役割は何か。以上の三つの問いについて基調講演と先進的な事例をもとにご参加の皆様とともに考えたいと思います。

会場へのアクセス



小田急線「成城学園前」駅より、北口を出て徒歩4分
 ※小田急線「急行」は停車しますが、「快速急行」は通過となりますので注意してご乗車ください。
 ※駐車場はございませんので、ご来場の際には公共交通機関をご利用ください。

Time Schedule



お申し込み方法

参加をご希望の方は**3月13日(水)までに、申込みフォーム**にてお申し込みください。

成城大学のホームページから専用フォームにアクセスいただき、必要事項をご記入の上、お申し込みください。
 ※お申し込みにあたってお送りいただく個人情報は、本シンポジウムの運営に関する業務にのみ使用させていただきます。

<https://www.iqform.jp/seijouniv/sp/enquete/fdsd20190316/>



その先の進路まで見学できる！

7/14 (SUN.) オール成城学園 オープンキャンパス

成城幼稚園
幼稚園説明会

成城学園初等学校
学校・入試説明会

成城学園
中学校高等学校
学校説明会

成城大学
オープンキャンパス